



前進座創立85周年記念公演

たいこんどん

井上ひさし 演出
高瀬精一郎 出演
いずみたく 音楽

前進座は、一九三二年(昭和六年)に創立されて以来、歌舞伎から現代劇まで、多彩な活動を続けてまいりました。今年には劇団創立八十五周年。その記念公演として本作『たいこんどん』を、満を持して、再演いたします。

いずみたく作曲の変幻自在のメロディにのせて、歌舞伎、落語、講談、邦楽など日本芸能の手法をふんだんに使い、快適なテンポで劇を進めてゆく。これはストレスなんて吹っ飛ばす抱腹絶倒の、和製みゅーじかるです。

笑いの中に庶民の涙とたくましさ、そして怒りをにじませて、ちくりと現代を風刺する。井上ひさし氏ならではの喜劇。主人公二人が東北各地で繰り広げる珍道中は、ご覧くださる皆様に、元氣と生きる希望をお届けできると信じています。

日本が誇る戯作者・井上ひさし氏の傑作『たいこんどん』。みちのく漂流譚を、前進座の当代を担う俳優陣が、東日本大震災からの復興に願いをこめて演じます。

抱腹絶倒の笑いのなかに、したたかに生き抜く庶民の姿を描く和製ボードビル前進座版!!
ぜひ、ご期待ください!!



【ものがたり】

幕末のこと。江戸日本橋の店の若旦那・清之助と吉原のたいこもち・桃八は、品川女郎の袖ヶ浦をめぐる薩摩侍と大騒動。海へ逃げたものの嵐にあつて漂流し、釜石から東北北陸を転々と流されてゆく。

悪女にたまされ殺しの罪をさせられたり、目明しの民にはまって地底の鉱山で働かされたり、山賊につかまったり……。

奇想天外、波瀾万丈、笑いと涙にあふれたみちのく珍道中。はたして二人は江戸に帰りつけるのか……。それは観てのお楽しみ!



井上ひさし

うちのおやじとおふくろが、前進座ができたときから大ファンで、昔、ちよっとしたかわりがあったんです。僕が最初に見た歌舞伎も前進座の『鳴神』でした。前進座には尊敬と敬意があるんです。その前進座が『たいこんどん』を上演して下さるのは、なんだかうれしくてしょうがないんです。

前進座のみなさんのことですから、日本人がずっと持っていた日常のよさ、たとえば手拭いのさばきや、下駄をはく時とか、着物のたもとの使い方、そういうちよっとしたしぐさもきつとうまくできるでしょう。

僕は役者が楽屋で暇そうに出演を待っている姿を見るのがきらいです。というよりつらいのです。どんな役者も舞台にいれば光りをはなつのに、なんともつけないと思うのです。そんな思いもこめて『たいこんどん』をつくりました。

舞台のうしろも、楽屋もはしりまわって、きらきらと汗をかいて、ちよっと休ませてください。笑顔でいってくれるような芝居にしたいのです。(前進座初演の時の談話より)

三越劇場 10月15日(土)~27日(木)
小金井 宮地楽器ホール 11月29日(火)

●料金(税込・全席指定)

三越劇場 全席共通 8,000円
小金井 宮地楽器ホール 一等席 8,000円 / 二等席 6,000円
両劇場共通 ユースチケット(30歳以下) 3,000円

前進座友の会
先行販売開始
8月23日(火)

劇団創立85周年記念
入会キャンペーン実施中!

一般前売り開始
8月25日(木)

●ご予約・お問合せ

〈前進座〉

お電話: 0422-49-0300 (平日、第1・3土曜日 9:30~18:00)
Webサイト: <http://www.zenshinza.com/>

〈三越劇場〉

お電話: 0120-03-9354 (午前10時30分~午後6時30分)
インターネットご予約:
<http://mitsukoshi.mistore.jp/bunka/theater/>

前売開始日(平成28年)9月1日(木) 午前10時30分~
(三越劇場の前売開始日はお電話・インターネットご予約のみ)

●お問合せ 前進座 東京営業所

TEL: 0422-49-2811・FAX: 0422-45-0312
〒180-0003 武蔵野市吉祥寺南町2-4-3-303
Email: tokyo@zenshinza.com

10月 三越劇場													11月 小金井		
開演	15 土	16 日	17 月	18 火	19 水	20 木	21 金	22 土	23 日	24 月	25 火	26 水	27 木	開演	29 火
11:30	●	●			●			●	●			●		12:30	●
13:00			●	●		●	●			●	●			17:00	●
16:00	●	●			●			●	●			●			